

冬の夜

【作詞】文部省唱歌
【作曲】文部省唱歌

燈火(ともしび) 近く

衣(きぬ) 縫(ぬ) う母は

春の遊びの、楽しんで語る。

居並(いなら) ぶ子どもは指を折りつつ

日数(ひかず) かぞえて喜び勇む

* 囲炉裏火(いろりび) はよころころ

外は吹雪(ふぶき)

囲炉裏のはたに 縄(なわ) なう父は

過ぎし昔の 思い出語る

居並ぶ子どもは ねむさおぼれて

耳を傾(かたむ) け

こぶしを握(にぎ) る

* (VS返し)

冬の夜

【作詞】文部省唱歌
【作曲】文部省唱歌

1.

□■ 燈火(ともしび) 近く

衣(きぬ) 縫(ぬ) 母は

春の遊びの、楽しんで語る。

居並(いなら) ぶ子どもは

指を折りつつ

日数(ひかず) がぞえして

喜び勇む

井炉裏火(いろうび) は

とろとろ

外は吹雪(ふぶき)

冬の夜

【作詞】文部省唱歌
【作曲】文部省唱歌

2.

■ ■
囲炉裏のはたで

縄(なわ)なう父は

過ぎし昔の

思い出語る

居並ぶ子どもは

ねむさ忘れて

耳を傾(かたむ)け

こぶしを握(にぎ)る

囲炉裏火(いろび)は

とろとろ

外は吹雪(ふぶき)

End